

南池袋二丁目C地区 中ゾーン ワークショップだより No.1

平成22年
8月

発行：豊島区都市整備部都市再生プロジェクト担当課 03-3981-3449(直通)

平成22年7月21日(水) C地区中ゾーン第1回ワークショップを開催!

今年度は井戸端会議的なワークショップ方式で、参加者の皆さんが自ら考え手を動かして議論します。

7月21日にまちづくり相談室で行ったワークショップには1名の方がご参加くださいました。残念ながら、参加者が少数のため、オブザーバーの区と都市再生機構も参加して意見交換を行いました。

区の活動とは別に、事前にC地区中ゾーンの一部の権利者の皆さんが自主的に実施したワークショップのまとめ(P2・3)の報告がありました。



平成22年度のC地区中ゾーンワークショップの流れ

第1回

★今回 7/21(木) 午後7時~8時半 『安心して住み続けられるまちとは?』
「住み続けるための問題点」と「残したいまちの魅力」の整理と「課題」の抽出をして共有します。

第2回

9/26(日) 午後2時~3時半 『具体的なまちづくりの検討・議論』
ワークショップ1での意見をもとに、具体的なまちづくりの検討や課題解決の方策を議論します。南ゾーンとの合同ワークショップになります。

第3回

平成23年春頃(予定) 午後7時~8時半 『まちづくり方針としてまとめる』
言葉やスケッチで、まちづくりの方針をまとめます。

C地区中ゾーン 自主ワークショップのまとめ（7月15日実施）

* 参加者の方からいただいたワークショップ資料を参考に記載しました。

■南池袋二丁目の現状について 《良い点》

【利便性】

交通の便が良い

池袋駅に歩いて
いける

都心でとても便
利な街

生活に便利

日用品食料品の
買物は便利

池袋の中心市街
地に近い

利便性が良い

【住環境】

池袋に近いのに
静か

静かな街並み

人通りが少なく
静か

静かである

近所づきあいが
フレンドリー

知合いが多い

治安が良い

【街並み】

野暮ったいとこ
ろがよい

大学・学校が多
い

【地域】

お寺が近くにあ
る

墓地在近く静か
で散歩しやすい

路面電車に風情
がある

雑司が谷霊園に
歴史を感じる



《悪い点》

【道路関係】

道路が細い

道路付けが狭い
処がある

高齢者が歩きにくい

歩道者車道の区分がない

【治安】

空き家が多く怖い

ホームレスが集まり、まちのイメージ悪化

【地域】

子どもが少ない

猫が多い

子どもの遊び場が少ない

【防災関係】

地震に弱い

木造細街路で防災上不安

古い木造家屋が密集

木造が多く災害に弱い

【街並み】

小さなマンションが増えた

街がバラバラでまとまりがない

サンシャイン通りが汚い

しゃれた店が少ない

【景観】

緑が少ない

■今後の課題、意見交換

- ・環5の1、補助81、グリーン大通りに囲まれ、C地区は外から切り離された街になる。
- ・環5の1地下化によって、南池袋二丁目の街が分断される。連絡橋や空中ひろばなどが必要。
- ・現状の街並みだと周囲の開発(A地区、環5の1など)から取り残されてしまう。開発が必要。
- ・集会場など、地域住民と新たな住民とのコミュニティの場が必要。

C地区中ゾーンまちづくり井戸端会議

豊島区から

●A地区の状況について

現在、東京都が事業計画認可手続中です。秋ごろに区内全域で新庁舎説明会など十分な説明を行い、その後、区議会で区庁舎位置変更条例を審議する予定です。

A地区では平成 23 年度に建物解体が始まる予定となっており、埋蔵文化財調査などの関係で、今年9月末で旧日出小学校などを閉鎖する予定です。

●環状5の1号線緑化について

東京都第四建設事務所に対し、7月初めに区から開削部分の壁面緑化と上部の緑化の方針を聞きに行きました。壁面緑化なら検討できるが、道路構造法令の関係上、路面から上空を一定距離確保しなければならないため、開削部分上空の緑化は、技術的に困難とのことでした。

参加者との意見交換

【参加者】環状5の1号線に関して、現在あるC地区中ゾーンあたりにある横断歩道がなくなってしまい、A、B地区とC地区が分断されてしまいます。歩道橋などを検討すべき。

【参加者】環状5の1号線建設に伴う立ち退きにより人が減ったので、町会としては非常に困っています。開発で新しいマンションができて、町会には入らないので、ますます町会の運営が難しくなってしまうのではないのでしょうか。

【参加者】区の方で、もっと積極的にまちづくりを進めていってほしいです。

【区】21年度に築浅の分譲マンションを除き、9割以上の方の意見を聞きました。その結果、まだ皆さんの意向は三つ巴状態で「どうしたらよいか分からない」という方も、3分の1程度います。区としては、今年度皆さんの意向を反映させた複数のまちづくり案を形にして、皆さんと一緒に具体的なまちづくりを検討していきたいと思っています。

次回 中ゾーン第2回ワークショップ

【日 時】9月26日(日)午後2時

【場 所】まちづくり相談室

【テーマ】具体的なまちづくりの検討・議論

お問い合わせ

豊島区都市整備部

都市再生プロジェクト担当課

TEL:03-3981-3449

FAX:03-5950-0803

E-mail: A0029233@city.toshima.lg.jp